



那須

4月号
No.740
2021年(令和3年)



表紙シリーズ マイクロツーリズム 近場で楽しむ
**大自然の中で
動物とふれあう**

那須高原 南ヶ丘牧場

音訊ボランティアの協力を得て、目の不自由な人のために音訊版広報那須を作成しています。
詳しくは広報庁係まで

目 次

特集～令和3年度当初予算～	2
タウントピックス	6
子育て・ほけんだより	22
生涯学習だより	26
図書館だより	30
タウンinformation	31
カメラスケッチ	34
みんなの広場	36
那須平成の森だより	40

令和3年度 当初予算

アフターコロナを見据えた 持続可能なまちづくり予算

総額 211億6,627万円

第7次那須町振興計画後期計画に掲げた施策展開と、ピンチをチャンスに変え、「夢ある未来」の創造へ向けた予算を編成しました。

会計別総括表

会計名	令和3年度	令和2年度	比較増減	増減率
一般会計	127億5,500万円	134億2,700万円	△6億7,200万円	△ 5.0%
国民健康保険特別会計	35億2,500万円	36億4,700万円	△1億2,200万円	△ 3.3%
後期高齢者医療特別会計	3億6,270万円	3億4,560万円	1,710万円	4.9%
介護保険特別会計	27億9,900万円	27億1,300万円	8,600万円	3.2%
下水道事業特別会計	3億6,240万円	4億6,820万円	△1億 580万円	△22.6%
観光事業特別会計	2,640万円	2,390万円	250万円	10.5%
宅地造成事業特別会計	4,910万円	5,460万円	△ 550万円	△10.1%
水道事業会計	12億8,667万円	13億1,213万円	△2,546万円	△ 1.9%
合 計	211億6,627万円	219億9,143万円	△8億2,516万円	△ 3.8%

- ・一般会計…福祉・農林・土木・観光・教育など町の中心となる会計です。
- ・特別会計…特定の収入と支出を一般会計と区別し処理する会計です。国民健康保険、後期高齢者医療、介護保険のほか、下水道事業、観光事業（ファミリースキー場の運営）、宅地造成事業（グリーンハイツ田中の分譲）があります。
- ・公営企業会計…町が経営する企業活動について民間企業と似た経理を行う会計で、水道事業がこれにあたります。

令和3年度 一般会計当初予算

一般会計総額

127億5,500万円

前年度比較 △6億7,200万円(△5.0%)

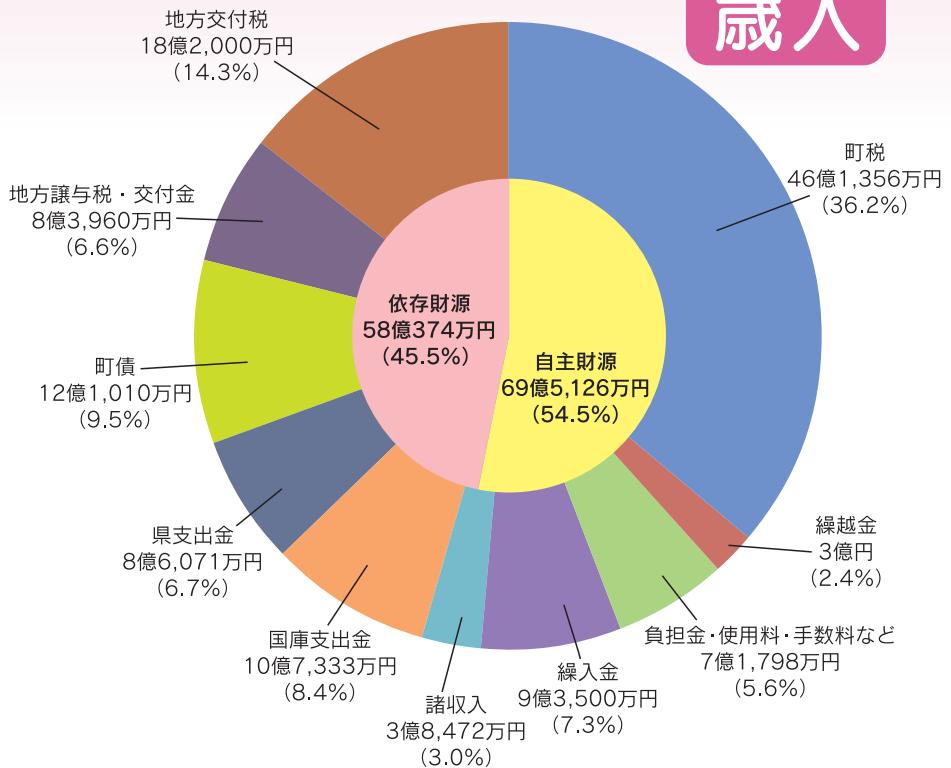
主な用語

- **自主財源**…町が主体的に集めるお金
 - ・町 税…皆さんに納めてもらう税金
 - ・繰 入 金…基金を取り崩すお金など
 - ・諸 収 入…ほかに分類されないお金
- **依存財源**…国や県などから交付されるお金
 - ・国庫支出金…国から交付されるお金
 - ・県支出金…県から交付されるお金
 - ・町 債…国や銀行から借りるお金
 - ・地方交付税…一定水準の行政サービスを提供できるように国から交付されるお金

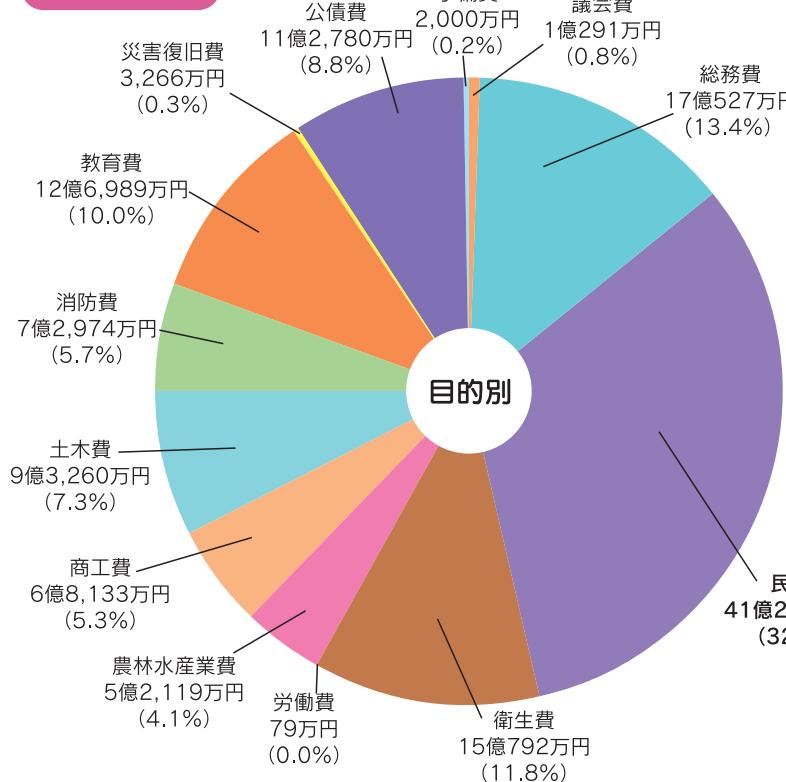
令和3年度は、広域クリーンセンター大田原の基幹的設備改良工事および共同一般廃棄物最終処分場整備工事の負担金の減などにより約7億円が減少しました。

また、保育園や定住促進住宅の整備、とちぎ国体推進事業など各分野に必要額を計上しました。

歳入



歳出



主な用語

- **議会費**…町議会の運営経費
- **総務費**…町の全体的な運営経費
- **民生費**…福祉や子育ての経費
- **衛生費**…健康増進やごみ処理の経費
- **農林水産業費**…農林業や畜産業振興の経費
- **商工費**…商工業、観光振興の経費
- **土木費**…道路などの改良・維持管理、町営住宅の管理経費
- **消防費**…消防や防災の経費
- **教育費**…学校や生涯学習などの経費
- **公債費**…借りたお金の返済

- ・障害者福祉事業 616,089千円
〔障害者サービス給付、相談支援・りんどう作業所運営委託等〕
- 保育園運営事業 391,495千円
〔保育園運営、○民間保育所補助金等、○防犯カメラ設置〕
- 保育園施設整備事業 241,224千円
〔民間保育施設整備費補助金(大同・高久統合保育園)〕



運動遊びの様子(高久保育園)

4 “観光・交流・連携”のまち

- ・道路整備・道路維持補修事業 209,317千円
〔町道改良整備、舗装補修維持管理、ふるさと道普請事業、除雪等〕
- ・公共交通事業 64,417千円
〔デマンド型乗合交通、町民バス運行、民間バス運行経費補助〕
- 友愛の森再整備事業 59,622千円
〔○新館実施設計、町道・北側駐車場整備〕



黒田原・高久駅線道路改良

5 “仕事・活力”のまち

- ・畜産担い手育成総合整備事業 94,400千円
〔草地造成・整備、施設整備等の補助〕
- 共同利用模範牧場管理運営事業 35,434千円
〔共同利用模範牧場運営管理委託、施設の維持等〕
- 中小企業金融対策事業 318,798千円
〔中小企業振興資金融資預託金、○信用保証料の補助、利子補給〕

令和3年度 当初予算

「那須町振興計画」基本方針1～8に沿ってお知らせします。
○新規事業、○大幅な増額または制度拡充等事業を中心に掲載しています。その他の主な事業は町ホームページをご覧ください。

1 “自然・環境・共生”のまち

- ・広域クリーンセンター大田原整備事業 142,110千円
〔ごみ焼却施設の長寿命化対策工事費負担金〕
- ・広域一般廃棄物最終処分場整備事業 300,853千円
〔広域一般廃棄物最終処分場新設工事費負担金〕
- ・ごみ収集運搬等事業 220,968千円
〔ごみ等の収集・運搬、資源物分別等委託〕

2 “住まい・暮らし・定住”のまち

- 地域情報化推進事業 22,885千円
〔光ファイバー網維持管理、○中山間地域テレビ受信支援補助金〕
- 生活給水施設整備事業 5,000千円
〔飲用井戸等給水施設整備補助金〕
- 黒田原地区定住促進住宅整備事業 145,083千円
〔PFI手法による新婚世帯、子育て世帯向け集合住宅整備等〕
- ふるさと定住対策費 12,116千円
〔○オフィス移転促進補助等、移住定住促進住宅取得等補助金〕
- 水道老朽管更新事業 157,800千円
〔老朽化した既設配水管の更新工事・詳細設計業務〕
- ・下水道建設事業 84,618千円
〔湯本浄化センター耐震等設計、管渠布設工事(上ノ原地内)他〕



黒田原地区定住促進住宅完成予想図

3 “子育て・健康・福祉”のまち

- ・医療福祉事業 125,666千円
〔重度心身障害・こども・妊娠婦・ひとり親家庭・養育医療費助成〕
- ・地域医療介護総合確保事業 24,331千円
〔特別養護老人ホームの開所準備に対する補助〕

- ・スクールバス運行事業 193,318千円
〔スクールバス運行委託、車両維持管理〕
- ・教育活動指導助手配置事業 118,300千円
〔学習生活支援員、英語指導助手(ALT)、理科支援員等の配置〕
- 学校給食費支援事業 10,000千円
〔小・中学校給食費の一部負担（質の向上・経済負担軽減）〕
- とちぎ国体推進事業 71,278千円
〔いちご一会とちぎ国体那須町自転車競技の開催推進事業〕



とちぎ国体啓発品の小中学校配布

6 “安全・安心”のまち

- 旧伊王野小学校解体事業 310,200千円
〔校舎・プールの解体工事〕
- ・自治会活動支援事業 24,749千円
〔安全安心の地域づくり事業や連絡文書配布事業等に対する補助〕

- ## 6 “安全・安心”のまち

 - ・那須地区消防組合負担金 571,243千円
〔那須地区消防組合(常備消防)の負担金〕
 - ・消防施設等整備事業 66,947千円
〔消防団詰所新築工事、消防ポンプ自動車購入〕
 - 被災者住宅用地確保事業 20,350千円
〔上の原第2団地を解体し、被災者住宅用地を確保〕



消防訓練の様子

7 “教育・文化・スポーツ”のまち

- ＩＣＴ教育推進事業 86,819千円
〔○タブレット通信費、○オンライン学習サービス利用料等〕

那須町の家計簿～那須町が月収40万円の家庭だったら～

令和3年度の一般会計予算を家計に置き換えてみました。家庭の家計簿と町の財政では単純に比較できないところもありますが、町の財政内訳の参考としてご覧ください。

【収入】() 内は歳入項目

給料 基本給 (町税)	144,700円
諸手当 (地方交付税、交付金など)	82,800円
小 計	227,500円
パート収入 (使用料、手数料など)	35,200円
給付金 (国県補助金)	60,700円
前月からの繰越 (繰越し金)	37,900円
貯金の取り崩し (繰入金)	9,400円
借り入れ (町債)	29,300円
 収入合計	 400,000円

ミニ財政講座

Q：町の予算はどうのようにできるの？

A：予算編成は、前年の10月ごろから始まり、

「①編成方針策定→②予算要求→③予算査定→④予算案の調整→⑤議会議論→⑥可決」のプロセスを経て成立します。

例年、歳出要求額が歳入を大きく上回るため、事業の必要性や優先度などを検討しながら予算を配分（予算査定）していきます。

【支出】() 内は性質別歳出項目と説明

食費	78,600円 (人件費：職員の給料、議員の報酬など)
生活費	143,300円 (物件費・補助費等：需用費、委託料、旅費や補助金)
医療費	52,600円 (扶助費：福祉などのために給付するお金)
車の修理費	1,500円 (維持修繕費：施設や道路の修繕費)
自宅の改修費	34,000円 (普通建設事業費：道路や施設の建設費)
子どもへの仕送り	50,700円 (繰出金・貸付金：他会計などへ支出するお金)
ローンの返済	35,400円 (公債費：借りたお金の返済)
貯金	2,300円 (積立金：基金へ積み立てるお金)
予定外の支出	1,600円 (予備費：予定外や緊急の場合に使えるお金)
支出身合計	400,000円

新型コロナワクチン接種のお知らせ

ワクチンの供給が安定次第、接種を開始します

接種対象者

医療従事者、高齢者、基礎疾患のある方、高齢者施設等の従事者から順次接種を開始する予定です。また、16歳以上の方が接種対象となります。なお、接種費用は無料です。

基礎疾患のある方とは

▼次の病気や状態の方で、通院・入院している方

①慢性の呼吸器の病気

②慢性の心臓の病気(高血圧を含む)

③慢性の腎臓病

④慢性の肝臓病(ただし、脂肪肝や慢性肝炎を除く)

⑤インスリンや飲み薬で治療中の糖尿病

⑥血液の病気(ただし、鉄欠乏性貧血を除く)

⑦免疫の機能が低下する病気(治療中の悪性腫瘍を含む)

⑧ステロイドなど、免疫の機能を低下させる治療を受けている

⑨免疫の異常を伴う神経疾患や神経筋疾患

⑩神経疾患や神経筋疾患が原因で身体の機能が衰えた状態(呼吸障害等)

⑪染色体異常

⑫重症心身障害(重度の肢体不自由と重度の知的障害とが重複した状態)

⑬睡眠時無呼吸症候群
⑭重い精神疾患(精神疾患の治療者のため入院している、精神障害者保健福祉手帳を所持している、または自立支援医療(精神通院・医療)で「重度かつ継続」に該当する場合)や知的障害(療育手帳を所持している場合)

者保健所や自治体職員を装い、高齢者を対象にPCR検査とワクチン接種ができる。予約金が必要だなど、金銭を要求する電話や個人情報を聞き出そうとする電話が確認されています。

行政機関等が、新型コロナワクチン接種に関して、現金を要求することや電話等で個人情報を求めることはありません。町では集団接種で実施します。
○遠隔地へ下宿している学生
○単身赴任者等
※原発避難者は避難元の市町村からの「住所地外接種届出済証」が必要になります。

接種場所

▼BMI 130以上の肥満の方
BMI = 体重(kg) ÷ 身長(m)
身長170cmで体重87kg

○伊王野基幹集落センター
○高原公民館(湯本支所)

ワクチン接種に便乗した詐欺行為等に注意!

保健所や自治体職員を装い、高齢者を対象にPCR検査とワクチン接種ができる。予約金が必要だなど、金銭を要求する電話や個人情報を聞き出そうとする電話が確認されています。

お願い

ワクチン接種は、住民票所在地の市町村に所在する医療機関等で接種を受けることが原則です。ただし、長期入院(長期入所している方等)のやむを得ない事情による場合には、例外的に住民票所在地以外でワクチン接種を受けることができます。なお、事前に市町村への申請が必要となります。

予約・問合せ

接種券が届いてから予約をお願いします。

那須町ワクチン接種

予約受付・相談センター

☎ 0570-056-756
(平日午前9時~午後5時)
※土日祝除く。

○厚生労働省新型コロナワクチン
コールセンター
☎ 0120-76-1770

○警察相談専用電話
☎ #9110

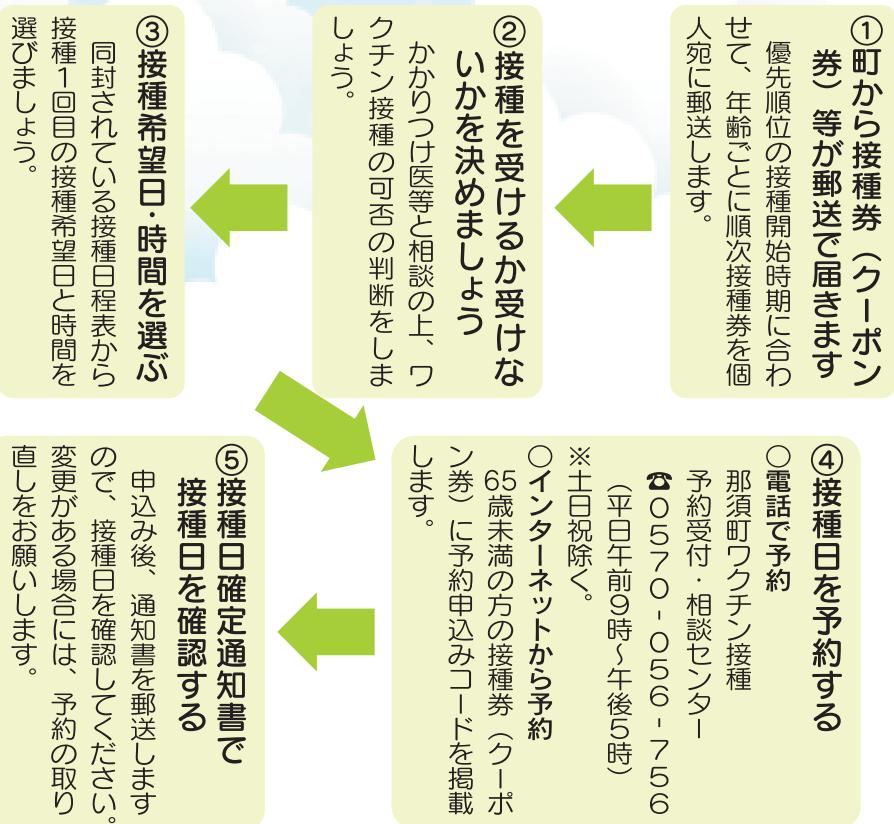
○消費者ホットライン(局番なし)
☎ 188

○タウントピックス
2021(R3)4月号 広報那須(6)

〈栃木県からのお願い〉

- 1都3県（東京都、神奈川県、埼玉県、千葉県）への不要不急の移動は慎重に検討しましょう。
- 歓迎会、新歓コンバ、飲食につながる謝恩会や花見などは自粛しましょう。

ワクチン接種までの流れ



緊急事態宣言の影響緩和に係る一時支援金が給付されます

2021年1月に発令された緊急事態宣言に伴う飲食店の時短営業や不要不急の外出・移動自粛により、売上が50%以上減少した中小法人、個人事業者等に一時支援金が給付されます。

■対象者 中小企業、個人事業者等で、緊急事態宣言に伴う飲食店時短営業または外出自粛等の影響を受け、2019年または2020年と比較して2021年の1月・2月・3月いずれかの売上が50%以上減少した方（栃木県が実施した時短協力金を受け取った方は、この支援の対象外となります）

■対象業種 卸売業、小売業、宿泊業、飲食サービス業ほか多数の事業者

■給付額

○中小法人等 最大60万円 ○個人事業主等 最大30万円

■申請方法 一時支援金事務局ホームページからオンライン申請

なお、申請が困難な方向けに県内で申請サポート会場が設けられています。

■受付期間 5月31日（月）まで

■問合せ

○一時支援金コールセンター ☎ 0120-211-240

☎ 03-6629-0479（IP電話等用・通信料がかかります）

○町觀光商工課 ☎ 72-6918

※なお、支給には要件があり、また、幅広い業種が支援の対象となります。申請方法等詳しくは、コールセンターへお問い合わせいただくか、経済産業省ホームページをご確認ください。



(一時支援金関連)
経済産業省HP

令和2年度 文化芸術・スポーツ顕彰表彰

3月5日、令和2年度文化芸術・スポーツ顕彰表彰式を行い、町の文化芸術とスポーツの振興・発展に功労のあった方々に、その功績をたたえ町から顕彰状と記念品を贈呈しました。

令和2年度 那須町文化芸術・スポーツ顕彰表彰式



写真前列左から鮎ヶ瀬さん、高瀬さん、池澤議長、平山町長、生田目さん、鈴木さん、坂本さん
※撮影のためマスクを外しています。

スポーツ大賞

生田目 修さん

第26回全日本選手権シクロクロス
飯山大会兼2021年シクロクロス世界選手権代表候補選手選考会の男子マスターズ40-49クラスで優勝を果たしました。

文化芸術功劳賞

高瀬 忠一さん

那須町文化協会美術部の前身である絵画造形部の時代から副部長を2年、部長を18年務め、町の美術普及活動と文化振興の発展に尽力されました。

鈴木 利勇さん

那須町文化協会吟詠剣詩舞部の副部長を平成12年から20年間務め、町の吟詠剣詩舞の普及活動と文化振興の発展に尽力されました。

スポーツ功労賞

鮎ヶ瀬 和雄さん

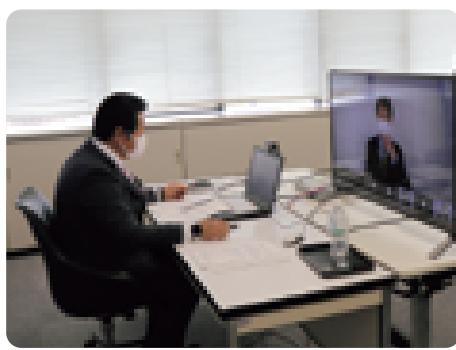
那須町体育協会軟式野球部（那須町野球連盟）会長および役員ながらびに審判員を、30年以上務め、町の軟式野球の振興・発展に尽力されました。

文化芸術特別賞

坂本 結唯さん

第11回全国和菓子甲子園で奨励賞を受賞されました。

全国二地域居住等促進協議会
副会長に平山町長が就任



オンライン形式の総会で就任のあいさつを述べる平山町長

都心と田舎など複数の拠点で暮らす「二地域居住」を推進するため、国土交通省は3月9日、「全国二地域居住等促進協議会」の設立総会を開きました。オンライン形式の総会では、会長に阿部守一長野県知事、副会長に平山町長と、真砂充敏和歌山県田辺市長が就任することが決定しました。今後、協議会では、二地域居住の推進に関わる施策をはじめ、具体的課題等についての協議・検討などを行なっていきます。

協議会には、県や県内15市町など全国36道府県と565市町村が正会員として参加し、不動産、交通関係など29団体が協力会員として参加しています。

平山輝貴さんが 栃木県農業士に認定されました

農家の平山さんは、平成28年3月8日、栃木県農業士に認定されました。これにより、町の現在の農業士は6人となりました。



写真左から平山町長、平山さん、
県那須振興事務所斎藤所長(3/11 特別会議室)

28

年11月に、エコ農業とちぎ実践宣言の認定を受け、生産物の安全・安心と環境にやさしい農業に取り組んでいます。また、減反地では、野菜を栽培し道の駅友愛の森を中心に出荷。収穫野菜の効率的利用、高付加価値化にも取り組み、漬物の加工・販売を行っています。

さらに、子どもたちが野菜作りを楽しむ機会を作る活動も行っています。認定を受け平山さんは、「農業士として、これから農業を考え、新しい技術を学びながら地域と町の発展に今後も貢献していきたい」と述べました。平山さんのさらなる活躍が期待されます。

平山輝貴さん(桜久保)が、1月8日、栃木県農業士に認定されました。これにより、町の現在の農業士は6人となりました。

稻作農家の平山さんは、平成28年3月8日、栃木県農業士に認定されました。これにより、町の現在の農業士は6人となりました。

稻作農家の平山さんは、平成28年3月8日、栃木県農業士に認定されました。これにより、町の現在の農業士は6人となりました。

高齢者叙勲 大平喜和さんが旭日単光章を受章

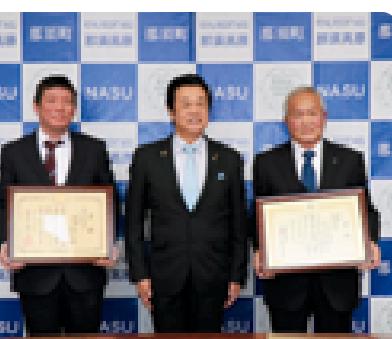
令和2年度高齢者叙勲で、大平喜和さん(大平)が旭日単光章を受章されました。

大平さんは、町議会議員として、平成7年から平成19年までの3期12年にわたり、議会の円滑な運営と町の振興発展に尽力されました。



また那須町農業委員を15年間、会長職務代理者を6年間務め、高い見識を持って農業生産力の発展と経営の向上に尽力されました。このほかにも、さまざまな分野で優れた手腕を發揮されました。

年11月に、エコ農業とちぎ実践宣言の認定を受け、生産物の安全・安心と環境にやさしい農業に取り組んでいます。また、減反地では、野菜を栽培し道の駅友愛の森を中心に出荷。収穫野菜の効率的利用、高付加価値化にも取り組み、漬物の加工・販売を行っています。



写真左から相場博之さん、平山町長、
上川の自然を守る会代表大平康市さん(特別会議室)

第2回栃木県農業大賞表彰

相場博之さん・祥子さんが栃木県知事賞を受賞

在職中、平成13年2月から経済観光常任委員長として2年間、また、平成15年2月からは委員として2年間、主に地域の特色を生かした観光地づくりや広域観光の推進に貢献されました。さらに、平成15年3月から約4年間、町監査委員として町の財政運営の効率化のため指導し、町の発展に寄与されました。

また那須町農業委員を15年間、会長職務代理者を6年間務め、高い見識を持って農業生産力の発展と経営の向上に尽力されました。このほかにも、さまざまな分野で優れた手腕を發揮されました。

上川の自然を守る会は、平成24年から、農地や景観の維持管理の活動や、水質の調査をかねた生態系保全活動「生き物調査」等に、自治会、公民館、育成会、子供会が連携し、地域住民が一体となって取り組んでいます。

3月8日、相場博之さんと上川の自然を守る会の大平康市さんが、受賞報告に平山町長を訪れました。相場さんは、「酪農は苦労もありますが、一生懸命学ぶのが好きなので、楽しんでやっています。酪農家の皆さんや地域の方など多くの方に助けられています。後継者対策や放棄地対策など、町の景観を守るためにも、酪農家の皆さんや酪農振興協議会と協力しながら酪農を盛り上げていきたい」と話しました。

また、大平さんは「子どもたちや専門家を交えて行う『生き物調査』や、地域全体で花を植栽し景線の草刈り作業などが評価されたのだと思います。自然環境、景観の現状を維持するため、今後も活動を継続していく」と話しました。

町職員の人事異動

4月1日付けて、町職員の異動がありましたのでお知らせします。
○印は昇任者、()内は前任を示します。

課長級

- ▼総務課長大沼和彦(企画財政課)
▼税務課長山田浩二(環境課)
企画財政課長池沢秀勝(議会事務局)
▼環境課長矢村浩一(農林振興課)
興課) ▼子ども未来課長(大森貴之)(上下水道課) ▼農林振興課長
國井一(子ども未来課) ▼議会事務局長齋藤憲彦(税務課)

課長補佐級

- ▼総務課主幹兼課長補佐兼総務係長人見篤史(保健福祉課) ▼総務課主幹兼課長補佐兼人事係長(高久美菜子)(学校教育課) ▼環境課主幹兼課長補佐兼環境衛生係長大森俊(生涯学習課) ▼保健福祉課主幹兼課長補佐兼介護保険係長鈴木恵理(会計課) ▼子ども未来課主幹兼課長補佐兼子弟育て支援センター所長後藤洋一(総務課) ▼農林振興課主幹兼課長補佐兼土地改良係長君島文敏(上下水道課) ▼建設課主幹兼課長補佐井上高憲(建設課) ▼ふるさと定住課主幹兼課長補佐兼リビングシフト推進室長高久祐一(観光商工課) ▼観光商工課主幹兼課長補佐兼観光振興係長増子政秀(総務課) ▼会計課課長補佐湯澤さおり(子ども未来課) ▼上下水道課主幹兼課長補佐兼水道業務係長石山武文(農林

振興課) ▼上下水道課課長補佐兼學習課) ▼学校教育課課長補佐兼庶務管理係長(赤羽根初美(企画財政課) ▼生涯學習課主幹兼課長補佐兼生涯學習係長(平野雅美(環境課) ▼子ども未来課長(大森貴之)(上下水道課) ▼農林振興課長(矢村浩一) ▼議会事務局長(齋藤憲彦(税務課))

主査級

- ▼総務課副主幹兼防災交通係長平山賢二(税務課) ▼総務課芦野支所長高藤絵里子(総務課) ▼税務課副主幹兼町民税係長藤田健一(総務課) ▼企画財政課副主幹兼まちづくり係長若田知子(住民生活課) ▼住民生活課医療保険係長(高崎和恵(総務課) ▼子ども未来課副主幹兼保育園整備係長(管理係長兼務) ○菊地一成(子ども未来課) ▼農林振興課主幹兼道路河川係長井上真一(上下水道課) ▼建設課副主幹兼道路河川係長井上(建設課) ▼ふるさと定住課主幹(なんばくキッズランド所長阿部浩太) (子ども未来課) ▼農林振興課林務係長(渡邊健(議会事務局) ▼建設課副主幹兼道路河川係長井上真一(上下水道課) ▼上下水道課下水道施設係長(小山田香(建設課) ▼生涯学習課伊王野公民館係長(松本幸(税務課) ▼生涯学習課スポーツ振興係長(笠井盛司(那須町農業公社派遣))

保育園

- ▼黒田原第2保育園課長補佐兼園長佐藤恵美子(那須高原保育園) ▼伊王野保育園課長補佐兼園長(荒井敦子(伊王野保育園) ▼千振保育園課長補佐兼園長常盤みどり(黒田原第2保育園) ▼伊王野保育園主任保育士矢村愛(那須高原保育園) ▼伊王野保育園主任主査(飯山亞由美(総務課) ▼那須町農業公社派遣主査結城寿人(主査) ○飯山亞由美(総務課) ▼那須町農業公社派遣主査(大森真澄(那須高原保育園) ▼伊王野保育園主任主査(高根沢洋子(那須高原保育園) ▼千振保育園主任主査(大森真澄(那須高原保育園) ▼伊王野保育園主任主査(安宅伸太朗(学校教育課) ▼生涯學習課主査(井上洋輔(農林振興課) ▼伊王野保育園主任主査(高橋智美(黒田原第1保育園) ▼黒田原第1保育園保育士高久香菜(伊王野保育園) ▼黒田原第1保育園保育士高橋智美(黒田原第1保育園) ▼黒田原第1保育園保育士小川菜那(黒田原第1保育園) ▼伊王野保育園保育士平山榛那(伊王野保育園) ▼黒田原第1保育園保育士笠山純子(那須高原保育園) ▼黒田原第1保育園保育士森下遥(黒田原第1保育園) ▼伊王野保育園保育士岸美晴(黒田原第2保育園))

再任用

- ▼総務課伊王野支所支所長(係長級) 米山新治(総務課湯本支所課長(係長級) 平山悟(税務課全棟調査係長大森信男) ▼子ども未来課大同保育園課長補佐兼園長斎藤桂子(子ども未来課黑田原第1保育園保育士(主任主査)鹿野百合子

長い間お疲れさまでした 総務課長ら13人が退職

3月31日付けで、渡邊登志雄さん（総務課長）、大島博美さん（農林振興課副主幹兼係長）、平山勤子さん（農林振興課副主幹兼係長）、相馬栄子さん（育園課長補佐兼園長）、斎藤桂子さん（育園課長補佐兼園長）、伊王野保育園課長補佐兼園長）、相馬栄子さん（子ども未来課伊王野保育園課長補佐兼園長）、斎藤桂子さん（子ども未来課大同保育園課長補佐兼園長）、相馬栄子さん（子ども未来課千振保育園用務員木村香代子）、平山勤子さん（子ども未来課千振保育園用務員志藤妙子）▼



渡邊登志雄さん

▼子ども未来課黒田原第1保育園保育士（主任主査）薄井美智代▼子ども未来課黒田原第1保育園保育士（主任主査）佐々木孝子▼環境課事務補助員平山良一▼子ども未来課大同保育園調理員穴沢直子▼子ども未来課高久保育園調理員高久ふぢ子▼子ども未来課黒田原第1保育園用務員石澤里美▼子ども未来課黒田原第2保育園用務員高久ノブ子▼子ども未来課伊王野保育園用務員木村香代子▼子ども未来課千振保育園用務員志藤妙子▼

新規採用

▼税務課主事星野達哉▼保健福祉課主事小林泰雅▼農業委員会事務局主事高城翔空▼学校教育課指導主事深沢智美▼学校教育課主事谷島浩大▼子ども未来課千振保育園保育士八木沢暢宥▼総務課運転手薄井大輝



学校教育課那須高原小学校用務員須佐順子

4月から役場組織の一部が変わります

事務の効率化を図り町民の利便性をより向上させるために、4月1日から役場組織の一部を変更します。主な変更は、次のとおりです。

課名	係名	変更内容	主な事務	業務場所
総務課	総務係	総務係と行政改革係を統合	・行政改革に関する事務 ・行政経営に関する事務	本庁舎 3階 ☎72-6901
	定額給付金係	係を廃止		
企画財政課	総合政策係	総務課から一部事務の移管	・行政評価に関する事務	本庁舎 3階 ☎72-6906
農林振興課	畜産係	林務係から一部事務の移管	・鳥獣の保護及び管理並びに狩猟に関する事務 ・有害鳥獣捕獲に関する事務	本庁舎 2階 ☎72-6911
ふるさと定住課	リビングシフト推進室	室を新設	・ワーケーションの推進に関する事務 ・サテライトオフィスに関する事務 ・二地域居住に関する事務	本庁舎 2階 ☎72-6955

申請書等の押印の見直しを進めています

町では、町民サービスの向上、手続きの簡略化を進めるため、押印手続きの見直しを行っており、町が独自に押印を求めていた手続きは、順次廃止しています。

■押印を廃止する主な手続き

個人番号カード利用関係申請、税関係証明書交付申請、乳幼児おむつ等購入助成券交付申請など

※押印を廃止することに伴う手続きの詳細や、押印を廃止している手続きの確認は、各手続きを所管する課にお問い合わせください。

■問合せ 総務課総務係 ☎72-6901